

つくば学園ロータリークラブ

2026-27 山崎年度

会長テーマ

Connecting Service to the Future

「未来へつなぐ奉仕の力」

It is the 41st year since 1986

例会報告
INDEX

会報 VOL.3

2026 年 7 月 30 日

市村文江ガバナー補佐訪問・クラブ協議会／

招待卓話 モンゴル児童館と小体育館の経緯と現状の報告 L. ガンバートル様／ニコニコボックス 他

■幹事報告 今川 武彦幹事

- ・前会長・前幹事慰労会、無事開催の件
- ・「いばらきのちの電話」2025 年度の事業報告書の件
- ・ボウリング同好会から、参加費の残金をニコニコボックスへご寄付の件
- ・例会終了後、クラブ協議会開催の件
- ・ロータリー希望の風奨学金への寄付の協力依頼の件



■市村文江ガバナー補佐（つくばシティ RC） 挨拶

皆さん、こんにちは。本日はクラブ協議会にお招きいただき、ありがとうございます。私がこちらのクラブを訪問するのは、会長を務めていた 13 年ほど前以来になります。当時と比べて会員数が大きく増え、現在では 100 名を超える活気あるクラブになっていることを、大変うれしく思います。

今年度から、これまで別々に行っていた事前訪問とクラブ協議会を一つにまとめて実施することになりました。そのため限られた時間ではありますが、各委員会の皆さんのお話を伺いながら、大切な点を確認していきたいと思います。本日の協議会が、皆さんの活動をさらに充実させる機会となることを願っています。どうぞよろしくお願いいたします。



■鈴木武士ガバナー補佐幹事（つくばシティ RC） 挨拶

日頃より、つくば学園ロータリークラブの皆様には大変お世話になっております。今年度のクラブ協議会は今回が 2 回目となり、市村ガバナー補佐も私も、まだ不慣れなところがあるかと思えます。それでも皆様のお役に立てるよう、二人で力を合わせて精いっぱい務めてまいります。

本日は、各委員会の活動方針や事業計画についてお話を伺い、皆様と一緒に実りある協議会にしたいと思っています。限られた時間ではありますが、一日どうぞよろしくお願いいたします。



招待卓話 モンゴル児童館と小体育館の経緯と現状

L. ガンバートル様 (モンゴル児童館館長)

皆さん、こんにちは。本日はこのような機会をいただき、ありがとうございます。モンゴル児童館が誕生するまでの経緯と、現在の子どもたちの様子についてお話しさせていただきます。

モンゴルは、中国とロシアの間に位置する国で、人口は約 350 万人です。国土は日本よりはるかに広いのですが、人口の多くは首都ウランバートル周辺に集中しています。冬は非常に厳しく、気温がマイナス 20 度からマイナス 40 度を下回る日もあります。そのため、子どもたちが一年を通して安心して集まり、遊んだり勉強したりできる屋内施設は、とても大切な存在です。

つくば学園ロータリークラブの皆様との交流は、2009 年から 2010 年ごろに開催したモンゴル祭をきっかけに始まりました。当時は筑波大学で学ぶモンゴル人留学生も多く、地域の皆様にモンゴルの文化や暮らしを知っていただく貴重な機会となりました。この交流が、その後の児童館建設へとつながっていきました。

児童館の計画は 2013 年ごろから本格的に動き始めました。建設や施設整備にあたっては、つくば学園ロータリークラブの皆様をはじめ、多くの方々から温かいご支援をいただきました。そして 2015 年、現地で無事に開館式を迎えることができました。日本からも多くの皆様にお越しいただき、子どもたちと一緒に完成を喜んだ日のことを、今でもよく覚えています。

児童館では、子どもたちがボール遊びやサッカーを楽しんだり、本を読んだり、勉強したりしています。子どもの日などの行事では、日頃から練習してきた歌や踊りを披露し、地域の皆さんと一緒に成長を祝っています。厳しい冬の間も安心して過ごせる場所ができたことで、子どもたちの笑顔や交流の機会が増えました。

児童館は、単なる建物ではありません。子どもたちが仲間と出会い、学び、将来への夢を育てる大切な居場所です。長年にわたり支えてくださった皆様に、心から感謝申し上げます。これからも日本とモンゴルの絆を大切にしながら、地域の子どもたちの健やかな成長を見守っていきたいと思います。本当にありがとうございました。



「つくばハワリンバヤル」モンゴル祭りにご寄付をいただいたロータリークラブの方々

児童館設立経緯

- 2013年3月 故古本捷治の遺志に基づき設立を提案。計画が具体化。
- 2013年4月 モンゴル日本文化教育交流協会のより土地を提供
- 同年6月8日、建設工事スタート
- 同年9月1日、開所式
- 日本大使館および現地JICAへも報告
- 2015年6月、つくば学園ロータリークラブ30周年記念事業に認定。ご寄付で小体育館設立開始
- 2015年10月10日、つくば学園ロータリークラブの方々を招き小体育館開所式開催

小型体育館建設

- つくば学園ロータリークラブの30周年記念事業において子どもセンターに小型体育館を建設
- 建設開始: 2015年6月
- 開館式: 2015年10月10日



サテライト支援委員会 木村 英博 委員長

クラブテーマ「未来へつなぐ奉仕の力」のもと、つくば学園ロータリークラブとサテライトクラブとの連携をさらに強化します。

本クラブとサテライトクラブ、それぞれの特色を生かしながら交流を深め、互いに刺激し合うことで、次世代へつながる新たな活動と相乗効果を生み出していきます。

**青少年奉仕委員会 徳永 貴昭 委員長**

未来を担う青少年の健全な成長と、次世代のリーダー育成を支援します。

ローターアクトクラブの活動や会員増強を支援し、本クラブ・ローターアクトクラブ・サテライトクラブによる合同例会などを通じて連携を深めます。

また、RYLA への参加を促し、次世代リーダーの育成を支援します。

地域では、豊里中学校での「中学生と語る会」への協力をはじめ、青少年が地域や仕事について学ぶ機会をつくります。さらに、スポーツイベントなど新たな青少年育成事業についても検討していきます。

**会計委員会 飯島 寛志 委員長**

クラブの活動を支える大切な資金を、正確かつ適正に管理します。

定期的な会計報告を通して、会員の皆様にクラブの収支状況を分かりやすく伝えるとともに、クラブ運営資金と奉仕活動資金を明確に区分して管理します。

幹事とも緊密に連携し、資金の受け入れ、支出、保管、記帳まで、透明性と信頼性の高い会計処理に努めます。

**ロータリー財団認証品贈呈**

村上 義孝副幹事に、ロータリー財団から「マルチプル・ポール・ハリス・フェロー（サファイア）」の認証品が贈呈されました。長年にわたるロータリー財団へのご支援とご貢献に、心より敬意を表します。誠にありがとうございます。



クラブ協議会

今年度、地区では各委員会の目的と行動目標を示していますが、これは単に計画書に書いて終わりということではありません。それぞれの委員会が役割を理解し、実際の活動へつなげていただくことが大切です。

プログラムや親睦活動では、会員同士の交流を深め、例会をより楽しく、参加したくなるものにしてください。広報やITの分野では、ホームページやSNSを活用し、クラブの活動を正しく、分かりやすく発信していただきたいと思います。会員増強についても、パンフレットや会員の体験談、動画などを活用し、ロータリーの魅力を具体的に伝えてください。

奉仕活動では、職業・社会・青少年・国際の各委員会が連携し、地域のニーズに合った活動を進めることが大切です。ロータリー財団や米山記念奨学会については、新しい会員にも寄付の目的や使い道を丁寧に説明し、理解を深めてください。

つくば学園ロータリークラブには、会員数の多さだけでなく、活動を実行する大きな力があります。親睦、出席、広報、会員増強、奉仕活動をそれぞれ別のものとして考えるのではなく、委員会同士が力を合わせてください。全ての委員会が連携することで、魅力的で強いクラブになると思います。

今年度のテーマである「未来へつなぐ奉仕の力」のとおり、皆さんの行動力を、次の世代へつなげる活動にさせていただくことを期待しています。



クラブ協議会 各委員会報告

広報・会報委員会

「Facebookの発信を増やし、InstagramやXとも連動させながら、クラブの活動を広く伝えていきます。AIも活用し、更新作業を効率化したいと思います」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「発信先を広げすぎると管理が大変になります。媒体を選び、ホームページの年度情報も含め、継続的に更新してください」と助言がありました。

会員増強委員会

「ポリオ根絶活動や森づくりなど、当クラブを代表する事業を写真で紹介した勧誘チラシを作成します。名刺サイズの案内も活用し、新しい仲間の発掘に努めます」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「会員の体験談を取り入れ、入会後の姿が伝わる内容にしてください。サテライトクラブとの交流も大切にしましょう」と助言がありました。

ロータリー情報委員会

「入会3年未満の会員を中心にオリエンテーションを行い、ロータリーの仕組みや活動の意味を学ぶ機会をつくります」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「入会から年月が経っても、ロータリーを十分に理解できていない場合があります。『入会して良かったこと』を会員自身が話す機会を設け、会員意識や仲間を誘う力につなげてください」と助言がありました。

サテライト支援委員会

「ローターアクトやユースサテライトと情報を共有し、若い力を生かした共同事業につなげます。それぞれの自主性を尊重しながら、一年間支援していきます」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「親クラブが活動を決めるのではなく、メンバー自身が地域課題を見つけて動けるよう支えてください。本クラブとの交流も深めましょう」と助言がありました。

クラブ管理運営委員会

「出席、親睦活動、プログラム、SAA、個人情報管理など、各委員会が円滑に活動できるよう、最大限の支援と調整を行います」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「各委員会の計画がよく整理されています。それぞれを別の活動として捉えず、出席率向上や会員同士の交流につながるよう、委員会間の連携を進めてください」と助言がありました。

出席委員会

「例会出席率 70%以上を目標とし、情報発信や会員表彰などを通じて参加意欲を高めます」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「出席は会員同士の交流を深め、退会防止にもつながります。会報に例会の食事や雰囲気伝わる写真を掲載するのも一つの方法です。出席率向上に貢献した会員の表彰も、参加のきっかけになると思います」と助言がありました。

親睦活動委員会

「会員一人ひとりが『参加して良かった』と思える行事を企画します。バーベキューや同好会活動では、社会奉仕委員会などとも連携していきます」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「親睦活動はクラブの力の源です。同好会や他委員会と連携することで、会員同士の関係が深まり、出席率向上や退会防止にもつながります」と評価がありました。

プログラム委員会

「新入会員のイニシエーションスピーチや会員の仕事・クラブ活動を紹介する卓話を行い、相互理解を深めます。移動例会や夜間例会も計画します」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「会員数が多いからこそ、お互いの仕事や人柄を知る機会が必要です。昼間に参加しにくい会員にも配慮し、交流と出席率向上につなげてください」と助言がありました。

SAA 委員会

「会員の皆さんが気持ち良く参加できる会場づくりと、時間どおりの例会運営に努めます」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「会員数が多いため、ニコニコボックスの発表や卓話の時間管理が難しいと思います。残り時間を知らせるカードなども活用し、温かい雰囲気を保ちながら、メリハリのある例会運営を進めてください」と助言がありました。

個人情報管理委員会

「ホームページや会報に会員情報を掲載する際は、個人情報の保護を重視し、慎重に運用します」と発表。市村ガバナー補佐からは、「氏名や会社名を掲載することには、クラブの会員を知っていただける利点もあります。一律に判断するのではなく、本人の希望や同意を確認する方法も検討し、情報発信と個人情報保護を両立してください」と助言がありました。

奉仕プロジェクト委員会

「職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕の各委員会が情報を共有し、地域団体とも連携しながら事業を進めます」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「当クラブには豊富な人材と高い行動力があります。各委員会が単独で活動するのではなく、会員の職業上の知識や地域とのつながりを組み合わせ、より大きな成果につなげてください」と助言がありました。

職業奉仕委員会

「今年度も会員の職場を訪問する移動例会を実施します。青少年奉仕委員会と連携し、中学生へ仕事や働くことの意味を伝える活動も進めます」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「多くの会員を受け入れられる訪問先を早めに決めることが大切です。新入会員も増えているので、会員の職業や専門性を知り、学び合える機会にしてください」と助言がありました。

社会奉仕委員会

「献血活動への協力、子どもの貧困支援、森づくりなど、地域のニーズに合った奉仕活動を進めます」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「つくば学園ロータリークラブは社会奉仕活動が盛んなクラブです。その特色を生かし、地域団体や親睦活動委員会などとも連携してください。単発で終わらず、継続性のある活動にしていくことを期待します」と助言がありました。

国際奉仕委員会

「インドネシアの学校や子どもたちに学用品を届ける支援を進め、国際理解と交流を深めます」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「必要とされている支援を現地へ確実に届けることが大切です。ロータリー財団のグローバル補助金を活用すれば、支援の規模を広げられます。当クラブの人材と行動力を生かして取り組んでください」と助言がありました。

青少年奉仕委員会

「ローターアクト活動、RYLA への参加支援、『中学生と語る会』、スポーツイベント、森づくり事業を四つの柱として進めます」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「サテライト支援委員会と継続して情報交換し、若いメンバーの活動を支えてください。合同例会については、まず互いの例会に参加して活動を知ることから始め、職業奉仕とも連携してください」と助言がありました。

ロータリー財団委員会

「新しい会員にも財団寄付の目的や使い道を伝え、ポリオ根絶活動や補助金事業への理解と協力を広げます」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「寄付をお願いするだけでなく、寄付がどのような奉仕活動に役立っているのかを丁寧に説明してください。サテライトクラブの会員にも理解が広がるよう、情報共有の方法を検討しましょう」と助言がありました。

米山記念奨学委員会

「米山記念奨学事業の目的や寄付金の使い道を会員へ説明し、奨学生との交流を通じて国際理解を深めます」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「奨学生を受け入れる世話クラブとして、例会への参加や会員との交流を大切にしてください。新しい会員にも制度の意義を伝え、クラブ全体で奨学生を温かく支える体制をつくりましょう」と助言がありました。

クラブ基金委員会

「クラブ基金の成り立ちや過去の活用実績を整理し、今後の奉仕事業に有効活用していきます」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「基金は、独自の奨学金やモンゴル児童館など、歴代会員の思いを形にしてきた大切な資金です。積み立てるだけでなく、これまでの経緯を会員に伝え、クラブらしい奉仕活動のために有効に活用してください」と助言がありました。

会計委員会

「四半期ごとに収支を報告し、クラブ運営資金と奉仕活動資金を明確に区分します。資金の受け入れ、支出、保管、記帳を厳正に行います」と発表。

市村ガバナー補佐からは、「予算は支出を抑えるだけでなく、事業目的や過去の実績を確認して効果的に配分することが大切です。会員に分かりやすく報告し、透明性のある会計処理を続けてください」と助言がありました。



ニコニコボックス

喜びや感謝・楽しい思い出を仲間と分かち合い、奉仕にもつながるメッセージ

市村 文江ガバナー補佐

ガンバートル様卓話ありがとうございました。9年前に今日ご紹介された施設に古本様のお母様や当クラブ会員と一緒に行きました。現地の子供たちのお出迎えがあり、たくさんお話を伺わせていただきました。懐かしいです。

塚越 俊祐 会員 ガンバートルさん、モンゴルの卓話ありがとうございます。
市村ガバナー補佐、今日はよろしくお願いします。

村上 義孝 会員 市村ガバナー補佐、鈴木ガバナー補佐幹事、本日はようこそお越しくださいました!

八友 明彦 会員 会長幹事慰労会には参加できず申し訳ありませんでした。
1年間ありがとうございました。

高田 稔美 会員 会長幹事慰労会ありがとうございました。
市村ガバナー補佐、鈴木幹事 1年間よろしくお願いします。

木村 英博 会員 市村ガバナー補佐、鈴木幹事ようこそいらっしゃいました。
本日のクラブ協議会をよろしくお願い申し上げます。

鈴木 昌実 会員 市村ガバナー補佐、鈴木幹事、ガンバートルさん、ようこそつくば学園ロータリークラブへ

逆井 甚一郎会員 ご苦労様です

廣原 毅士 会員 今年も結婚記念日と誕生日にお祝いをいただきありがとうございます。
毎年ロータリーへの妻の信頼感が高まっております。

ボウリング同好会 昨年度最終日に開催した高田年度五十嵐幹事お疲れ様ボウリング大会の会費の
残りにプラスしてニコニコさせていただきます。ご参加の皆様ありがとうございました。

山崎 幸登 会員 ガンバートルさん、本日モンゴルからお越しいただきありがとうございます。
卓話ありがとうございました。

市村 剛 会員 先日某ラーメン店「永楽」にていつものラーメン 500 円をいただこうと張り切って
お店に入ると 2 名のロータリアンにお会いしました。食事が終わるとお会計は
いただいととの事でした。加藤さんごちそうさまでした。こういう出会いでの
ご馳走はじゃんじゃん受け付けております。引き続きよろしくお願いします。(笑)

2026-2027 年度 RI 会長 オンラインカ・ハキーム・ババロラ メッセージ



持続可能な
インパクトを
生み出そう



2026-2027 年度 第 2820 地区ガバナー 笠倉 勉ガバナー 地区スローガン



エンジョイ ロータリー!!!
そしてスマートに...

<https://www.rid2820.jp/>



友好クラブ 第 2650 地区 京都山城ロータリークラブ



Rotary 友好クラブ

第 2650 地区
京都山城ロータリークラブ



つくばオールロータリアン Facebook 同好会は、つくばの 3 クラブのロータリアンとローターアクト、インターアクトの情報などを Facebook 上で共有しています。

つくば学園・つくばシティ・つくばサンライズ・ローターアクト

公開 <https://www.facebook.com/tsukubagakuenrc/?fref=ts>

非公開 <https://www.facebook.com/groups/1482018048750125/?fref=ts>



公開 QR コード



非公開 QR コード

4 つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会予定

- 08 月
- 06 日 理事会 11:30 ~ 12:30 役員・理事、オブザーバー各位
例会 会長挨拶 インニケーションスピーチ 飯島寛志会員
会員奥様記念日お祝い 7 月ニコニコ大賞
- 13 日 休会 (定款細則第 7 条第 1 節 (d) による)
- 20 日 例会 ** クラブ総会 **
25-26 年度決算・監査報告・26-27 年度予算 (案) について
- 27 日 笠倉勉ガバナー公式訪問例会
【日程】 10:30 全会員集合
10:30 ~ 11:00 会長・幹事懇談会
11:10 ~ 12:10 クラブ座談会 (終了後 写真撮影)
12:30 ~ 13:30 公式訪問例会
- 9 月
- 03 日 理事会 11:30 ~ 12:30 役員・理事、オブザーバー各位
例会 会長挨拶 インニケーションスピーチ 飯島寛志会員
会員・奥様記念日お祝い ニコニコ大賞
- 10 日 休会 (定款細則第 7 条第 1 節 (d) による)
- 17 日 例会 つくば学園 RC 同好会紹介
- 24 日 休会 (9 月 26 日 (土) 振替ののため)
- 26 日 オープン移動例会 16:00 ~ 19:30
前席・お見送りパーティー 豊里のかりの森バーベキュー会場

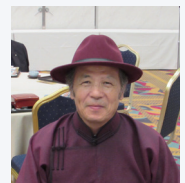
本日のお客様



市村文江ガバナー補佐
(つくばシティ RC)



鈴木武士ガバナー補佐幹事
(つくばシティ RC)



L. ガンバートル様
モンゴル児童館館長

つくば学園ロータリークラブ Connecting Service to the Future 「未来へつなぐ奉仕の力」

〒 305-0051 茨城県つくば市二の宮 1-10-1 ヴェルドミール 105 号室

TEL : 029-858-0100 FAX : 029-858-0101

例会日 : 木曜日 12:30 ~ 13:30

例会場 : ホテル日航つくば

〒 305-0031 茨城県つくば市吾妻 1 丁目 1364-1

ホームページもご覧ください ⇒

<https://www.46gama.com/>

